

市政に 対する 一般質問

〽〽10名の議員が質問〽〽

12月定例会の一般質問は、12月15日・16日の2日間にわたり行われました。質問の要旨は次のとおりです。

佐藤 秀行	白石の教育について	他
伊藤 勝美	予算編成について	他
山田 裕一	子ども屋内あそび場整備事業について	他
四竈 英夫	パークゴルフ場の建設について	他
佐藤 聡一	白石市まち・ひと・しごと創生総合戦略について	他
菅野 恭子	白石市まち・ひと・しごと創生総合戦略について	他
澁谷 政義	人口減少抑制について	他
松野 久郎	個人番号(マイナンバー制度)について	他
大野 栄光	幼稚園・保育園事情について	他
佐藤 龍彦	雇用促進住宅について	他

白石の教育について

佐藤 秀行



〔質問〕子どもたちの学力状況を把握し、教育指導の充実や学習状況等の改善等に役立てる目的で行われている「全国学力学習状況調査」の結果を踏まえ、市の学力面における課題や生活習慣等も含めた良い点について伺う。

〔答弁〕【教育長】指導の違いや子どもたちの捉え方に違いはあるが、ノートの取り方に課題があると考える。今後、保護者と共通認識を持ちながら、学校や家庭での学習等に取組んでいきたい。良い点は、予習・復習する時間が全国よりも多い。また、礼儀正しく、素直で真面目に取り組んでいる点が評価できる。

〔質問〕市内の小中学

校の先生方が、全国的に学力が高い福井県の教育視察に行かれたが、その目的と課題、そして高い学力の要因について伺う。

〔答弁〕【教育長】教育の先進地域であり、教育の素地が東北とは違う地域に派遣したいという意図があった。地域と保護者が、学力や学習方法について共通認識を持ち、非常に信頼関係が厚い。また、すべての教師が研修に励んでいるなど、今後これらを白石の教育にどう取り入れていくかが課題である。

〔質問〕文部科学省初

の「教師の多忙」調査で、「国や教育委員会からの調査やアンケートへの対応」に負担を感じている先生方が大変多い結果が出ているが、この調査結果の所見と課題について伺う。

〔答弁〕【教育長】確かに、負担は大きいと感じている。特に、電子メールでの返信がその一つの原因でもある。先生たちが子どもと向き合う時間の確保が課題と考える。

〔質問〕白石第一・第二小学校では、P4C(子ども同士の対話の中で思考を深めていく教育)に取り組んでいるが、今後どのように進めていくのか伺う。
〔答弁〕【教育長】「自分の考えを話す、相手の話を聞く、問いについてじっくり考える」という姿勢が見えてきており、学習規律に活用できないか、また、すべての学校で取り入れていきたいと考える。